

平成28年度地方創生加速化交付金の事業実績

◎事業年度 平成28年度
事業費実績 68,038,234円（1自治体あたり2事業、上限80,000千円 補助率10/10）

◎事業概要

(1)ヘルスツーリズムの推進による地域ヘルスケアビジネス創出事業

平成17年度から10年間、仙台や首都圏の中高生等を中心に体験型教育旅行を受け入れ、26年度実績で8千人を超えるまでに拡大。一般団体の体験受入も対応してきたところであり、これまで培ったノウハウをヘルスツーリズムへ活用・深化させるため事業化。長期ビジョン作成、体制づくり、基礎調査、健康新商品の開発やあまちゃんマラソン大会の実施などを実施。

(2)「あまちゃん」の活躍により、地域が元気になる未来づくり推進事業

各地区で人口減少は顕在化しており、若者不在に伴う地域コミュニティの存続が困難な状況になっている。また、久慈管内の有効求人倍率は、県内で最も低く、新規高卒者が地元就職を希望しても希望職種に就くことができないという現状にあり、企業と連携し就業環境、人材育成事業を整えるとともに、地域のコミュニティ活性化に向けた長期ビジョン、体制づくり、基礎調査、新卒者人材確保人材育成等に取り組んだ。

◎H28事業実績

単位：円

事業内容	実績額
(1)ヘルスツーリズムの推進による地域ヘルスケアビジネス創出事業	35,157,898
① ヘルスツーリズム推進協議会 ◆久慈版「ヘルスツーリズム」の確立に向け、推進協議会及び研究会を立ち上げ検討 構成団体：観光、商工、地域づくり、保健、食、体育、体験学習及び行政分野において、市内 で活動する11団体により組織。 活動内容：ヘルスツーリズムの概要・先進地事例、各エリアコンセプト、ツアー行程等の検討 を行った。	6,499,652
② エビデンス検証等事業 ◆岩手県立大学看護学部生、市内保健師等を対象としたモニターツアー開催 参加者：岩手県立大学 看護学部4年生 12名 久慈市内病院 理学療法士 1名 久慈市職員 保健師 3名 計16名 行程：1日目【横沼地区】ヘルシーな地産地消伝統料理～みちのく潮風トレイル～ タラソテラピーウオーク～山形村短角牛と郷土料理（平庭山荘）～ 夜の健康プログラム～ヨガ体験 2日目【平庭地区】早朝散歩～内間木洞探検～白樺林散策～手打ちソバ体験 ◆プログラム整備・ガイド養成事業等 新たなヘルスケア産業創出の道筋を検討していくため、ヘルスツーリズムの先進地である山形 県上山市の視察及び人材育成セミナーを開催。 ◆市民を対象とした健康意識調査 健康に関する市民の意識の男女間、世代間、エリア間の傾向をとらえることを目的として実施 対象：久慈市民 20～60代の男女各2人 ◆一般生活者インターネット調査 久慈のヘルスツーリズムのポテンシャルを把握するため、インターネット調査を実施。 対象者：青森、岩手、宮城県、函館市、北関東（栃木県、埼玉県）満20歳以上の男女	14,000,000
③ 健康食・伝統食メニュー作成、新商品開発研究 ◆短角牛商品開発PR、平庭高原白樺の樹液商品開発 歴史や風土に根差した地域資源活用型の産業を創出するため、商品開発研究を実施。 短角牛 ビーフジャーキー 白樺樹液 玄米シリアルバー、ジェルクリーム・パック、しおり、キーホルダー	5,294,560
④ 久慈あまちゃんマラソン大会開催負担金 ◆第1回久慈あまちゃんマラソン大会開催負担金に対し、負担金として交付。 開催日 平成28年11月6日（日）。10km、5km、2km、ファミリー・ペア部門を開催。 参加者 1,055名【岩手県704名（久慈在住219名）、青森県214名、宮城県35名、 秋田県35名、東京都14名等】 来久回数 初めて25%、2度目15%、それ以上44%、在住16% …アンケート結果から 年代 10代未満11% 20代15% 30代23% 40代26% 50代17% 60以上8%…	5,000,000
⑤ 施設整備等事業 既存の観光資源を久慈版「ヘルスツーリズム」の確立と市民の健康増進にもつなげるための ハード整備を実施 ・トレイルコースなど平庭高原周辺の環境整備事業 ・パークゴルフ場備品等整備	4,363,686

平成28年度地方創生加速化交付金の事業実績

◎H28事業実績

単位：円

事業内容	実績額
(2) 「あまちゃん」の活躍により、地域が元気になる未来づくり推進事業	32,880,336
① あまちゃんのまち未来づくり推進協議会事業 ◆ふるさと点検及び総会開催経費 地域住民が主役となる地域づくりに対する意識の醸成と、地域コミュニティの活性化を図ることを目的とした事業。市内5地区で実施。 ①ふるさと点検…地域の魅力や現状・課題について、住民同士で話し合いを行う。 ワークショップ…ふるさと点検の結果を基に、将来のための解決策を話し合う。 実施地区：小久慈地区（4回246名参加）、夏井地区（2回88名参加） 検討結果：振興協議会、町内会の活性化や体制づくりを進めていく。 ②実践とワークショップ形式による振り返りを行い、取り組みを実行する。 実施地区：山根、山形、大川目地区 実績(山根)：地元食材を活用した交流人口の拡大を図るため、住民主体によるイベント（べっぴんカフェ、巡回公民館等）の開催やガイドマップの作成	2,667,600
② 若者の地元活躍を応援する事業 ◆人材確保育成支援、HP、研修事業 大卒、Kターン希望者への採用情報発信・ノウハウを支援するため、地域企業がまとまって求人サイトを活用し採用情報を発信を行った。また、経営者・採用担当向けの研修会、内定者・採用者向けの研修会をそれぞれ実施。 ・求人サイト活用企業 4社 ・キックオフ研修会 平成28年10月 25社（28名）参加 ・経営者・管理者研修会 // 12月 15社（16名）参加 ・採用力強化研修会 平成29年2月 10社（10名）参加 ・新採用研修会 // 2月 5社（15名）参加 ・内定者研修会 // 3月 7社（13名）参加 ◆高度人材育成事業 平成28年5月に、久慈市と㈱ネクスト、アイシンコムクルーズ（トヨタ系自動車用組込み企業）と人材育成に係る3者協定を締結。アイシングループへ、1期生（H28年4月～）、2期（H29年4月～）、3期（H30年4月～）それぞれ3名ずつ3年間の研修を行いH31年4月に市内にネクスト開発センターを開設予定。 ◆地元暮らしの人生シミュレーション 実際にKターンをした若者の生活リズムを照会するとともに、市内企業の情報及び久慈市の生活環境を掲載し、久慈での生活をイメージできるパンフレットを4,000部作成した。 ◆活動拠点整備 「広域道の駅」の整備イメージ検討事業 三陸沿岸道路の9割が開通する平成32年度に合わせ、久慈北IC付近に予定している広域道の駅の整備に向けた地域住民への説明や関係機関との協議資料として、導入機能の検討、施設整備イメージ等の作成を行った。	14,795,496
③ モデル事業の選定実施 ◆「短角牛振興」、「日本一の白樺林」、「体験型教育旅行」など、特色ある地域文化を有する山形地域をモデル地域として事業を展開し、短角牛ブランド化推進、闘牛文化継承など、地域の稼ぐ力・担い手を確保するための整備を行った。 ・闘牛場整備 観覧席、ベンチ増設、柵の改修等をし、収容数増を図る。 ・短角牛導入補助 ・全国闘牛サミット開催負担 ◆移住お試し住宅整備 移住希望者が短期間滞在できるよう、既存施設である『おらほーる創作工房』の内部に風呂・脱衣所等の改修工事を行い、H29.5.1から運用開始。 利用者 久慈市外在住者で移住を希望する方 期間 5月1日～10月末日の間で、2泊3日～14泊15日 契約額 1日あたり2,000円（人数制限なし 水道光熱費は別途徴収）	15,417,240
合計 (1)+(2)	68,038,234

平成28年度地方創生加速化交付金の事業実績

◎重要業績評価指標

重要業績評価指標 (KPI)	H28目標値	H28実績値
(1) ヘルスツーリズムの推進による地域ヘルスケアビジネス創出事業		
⑳教育旅行・キャンプ等受入数 (H26年度 8,812人 H27年度 7,879人)	9,600人	5,598人
㉑観光交流センター「風の館」利用者数 (H26年度 32万7,973人)	330,000人	237,642人
あまちゃんマラソンの参加者・スタッフの総人数 ※参加者1,055人、スタッフ301人	1,000人	1,356人
メタボリックシンドローム該当率 ※特定健診(40~74歳の国保)受診者の該当率 472/3,136=15.05%	20.00%	15.05%
(2) 「あまちゃん」の活躍により、地域が元気になる未来づくり推進事業		
高度人材育成事業による雇用者	3人	3人
Kターン(久慈市にUIJターン)者数	5人	29人
各地域へのコーディネーターの配置	1人	1人
㉒久慈管内新規高卒者の管内就職率 (H26年度 34.0%)	36.00%	43.40%